

## 2023年度 国語科

教科	国語	科目	古典B	単位数	2単位	年次／コース	高校3年生／進学文系
使用教科書	『古典B』（第一学習社）						
副教材など	出る順に学ぶ 頻出古文単語 400（Z会出版）・新修 古典文法（京都書房）						

## 1. 担当者からのメッセージなど（学習方法など）

## ●科目について

この授業では、教科書を用いて古文の文章を読み進めていきます。高校2年生で習った文章より長いものもあると思いますが、読み方や文章の構成を把握し、内容のおもしろさを読み解くことができるよう、積極的に読んでいきましょう。

また、古文演習の授業とともに、文法の復習もしていきます。私立大学の入試に必要な文法・単語・文章の読み方をしっかり定着させられるようにしていきましょう。

## ●コンピテンシーについて

既習の知識を用いて、多様な文章を正確に読み取ることができる。文章の特徴を理解しながら、主体性をもってその内容を味わうことができる。

## 2. 学習の到達目標

## ●授業中において

古文の文章を正確に読解するために必要な知識・技能を生かし、互いに協力しながら長文を正確に読解する過程で、主体的に思考する態度を養う。また、古典の文化に興味を持つ生徒を育てる。

## ●家庭学習において

家庭学習では単語テストの予習などを行ない、古語について復習する。また、授業で指示された予習や復習を行ない、授業ではさらに理解を深められるような学習のサイクルを養う。

## 3. 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	①：知識・技能	②：思考・判断・表現	③：主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	古文の読解に必要な古語や古典文法などの知識を理解習得することができる。	古文を読解して、自分の解釈を文章として正確に表現することができる。また、自ら考え、根拠を踏まえて表現することができる。 古文、語句や文法の知識を応用して正確に読み取ることができる。また、省略や曖昧な表現が含まれた文章内容も読み取ることができる。	古文の文章を読み取るための基礎知識を積極的に身につけようと努力する。またその知識をもとにして積極的に古文を読み取ろうとする態度を示す。
評 価 方 法	定期考査 リフレクション	パフォーマンス課題 リフレクション	定期考査 パフォーマンス課題 リフレクション

上に示す観点・評価方法に基づいて、各観点を評価し、学期末に当該学期の観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）及び評定（1～5の5段階）にまとめます。また、学年末に年度を通しての観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）及

び評定（1～5の5段階）にまとめます。

4. 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元（題材）の評価規準	評価方法
			①	②	③		
1 学期	オリエンテーション (1時間)	授業のすすめ方や学習目標など説明を行う。	○	○	○		
	発心集  「叡実、路頭の病者を憐れむ事」 (4時間)	古文読解  文法復習	○	○	○	A：説話のおもしろさを理解する。  D：説話の構成を理解し、登場人物の行動や心情を把握する。  E：助動詞「つ」・「ぬ」・「たり」・「り」を初めとして、文法の知識を活用する。	定期考査  リフレクション  授業プリント  確認テストなど
	枕草子  「ふと心劣りとかするものは」(5時間)	古文読解  文法復習	○	○	○	A：随筆のおもしろさを理解する。  D：随筆の構成を理解し、作者の思いや感情を読み取る。  E：助動詞「む」「むず」「らむ」「べし」を初めとして、文法の知識を活用する。	定期考査  リフレクション  授業プリント  確認テストなど
	源氏物語  「明石の姫君の入内」 (御参り～身のほどなり)(4時間)	古文読解  文法復習	○	○	○	A：長編物語の読み方を取得し、おもしろさを理解する。  D：人物関係を把握し、登場人物の行動や心情を理解する。  E：助動詞「じ」「まじ」を初めとして、文法の知識を活用する。	定期考査  リフレクション  授業プリント  確認テストなど

1 学期中間 考查						
考查返却・ リフレクシ ョン（1時 間）	古文読解 文法復習					
今物語 「やさし蔵 人」（5時 間）	古文読解 文法復習	○	○	○	A：歴史物語の構成を理解し、「作文」と「和歌」に関する文化の違いについて考える。 D：登場人物の行動や心情を読み取る。 E：敬語や助動詞「る」「らる」を初めとした、文法の知識を活用する。	定期考查 リフレクシ ョン 授業プリント 確認テストな ど
大鏡 「三舟の 才」（4時 間）	古文読解 文法復習	○	○	○	A：歴史物語の構成を理解し、「作文」と「和歌」に関する文化の違いについて考える。 D：登場人物の行動や心情を読み取る。 E：敬語や助動詞「る」「らる」を初めとした、文法の知識を活用する。	定期考查 リフレクシ ョン 授業プリント 確認テストな ど
1 学期期末 考查						
考查返却・ リフレクシ ョン（1時 間）						

2 学 期	紫式部日記 「若宮誕生」(5時間)	古文読解 文法復習	○	○	○	A：日記の構成を把握し、流れを理解する。 D：作者の思想や感情、登場人物の人柄について読解する。 E：敬語や伝聞・推定の助動詞「なり」を初めとして、文法の知識を活用する。	定期考査 リフレクション 授業プリント 確認テストなど
	玉勝間 「師の説になづまざること」(4時間)	古文読解 文法復習	○	○	○	A：学問的随筆の構成を把握し、流れを理解し、本文に記されている人物や作品について興味を持つ。 D：作者の思想や感情を読解する。 E：格助詞「の」を初めとして、文法の知識を活用する。	定期考査 リフレクション 授業プリント 確認テストなど
	2学期中間考査						定期考査 リフレクション 授業プリント 確認テストなど
	考査返却・リフレクション(1時間)						
	和泉式部日記 「夢よりもはかなき世の中」(6時間)	古文読解 文法復習	○	○	○	A：日記の構成を把握し、流れを理解する。 D：物語的な日記の内容を把握し、作者の思想や感情、和歌を読解する。 E：接続助詞「ば」を初めとして、文法の知識を活用する。	定期考査 リフレクション 授業プリント 確認テストなど

	<p>大鏡</p> <p>「道長の豪胆」(「子四つ〜申ししかし」(5時間))</p>	<p>古文読解</p> <p>文法復習</p>	○	○	○	<p>A：物語の構成を把握し、おもしろさを理解する。</p> <p>C：自ら読解した成果を文章でまとめ、他者と意見を交換する。</p> <p>D：登場人物の行動や心情を読解する。</p> <p>E：敬語を中心として、文法の知識を活用する。</p>	<p>定期考査</p> <p>リフレクション</p> <p>授業プリント</p> <p>確認テストなど</p>
	<p>2学期期末考査</p>						